






















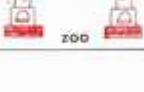




この2つの表は、知っている単語をアルファベット順に並べてみたものです。子どもたちにアルファベット文字の形のイメージを作らせ、順序を意識させながら、知っている単語を集めさせる、そんな活動のヒントになると思います。Zまでたどり着いた快感を味わい、何度でも挑戦してみると、意外にたくさんの語彙を思い出すことができ、嬉しいものです。そんなことを続けている間に、文字への理解も深まっていくと思います。












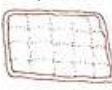
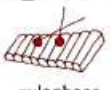







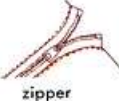






この絵の中で、英語でいえるものがありますか。

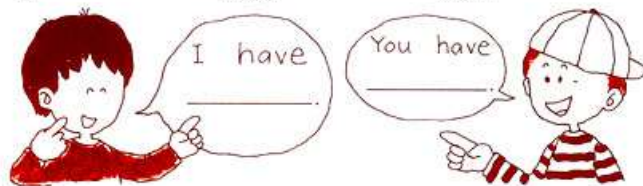
A	 apple	J	 jam	S	 star
B	 bat	K	 key	T	 tent
C	 cup	L	 lemon	U	 umbrella
D	 desk	M	 match	V	 vase
E	 escalator	N	 net	W	 watermelon
F	 flower	O	 orange	X	 X ray
G	 glove	P	 piano	Y	 yacht
H	 house	Q	 queen	Z	 zoo
I	 ice cream	R	 radio		

自分の持ち物の中に、英語で言える単語を探してみる、そうしたら、英語でも、「持っています！」って言った後では、言えたことを書いてみたい、そんな気持ちを実現させてあげたいと思います。全部書かせよう、などと欲張らず、子どもが“I have …”と上手に言えたものだけを書かせます。

手袋を除いてすべて一つずつなので冠詞の a をつけて、でもご注意！ apron, eraser, onion には冠詞の an を、数えられない ink, yogurt には冠詞をつけません。こんなことで、英語のルールをちょっとだけ覗き見させましょう。

この中で、あなたの持っているものがありますか。

	A  apron	H  hat	O  onion	V  vest
B  box	I  ink	P  pencil	W  watch	
C  cap	J  jacket	Q  quilt	X  xylophone	
D  doughnut	K  kettle	R  ribbon	Y  yogurt	
E  eraser	L  lamp	S  shirt	Z  zipper	
F  flag	M  map	T  telephone		
G  gloves	N  necktie	U  uniform		



I have a cap.

あなたの好きなものを書いてみましょう。

I have \_\_\_\_\_